

# 2020年3月期 通期 決算説明会資料



2020年6月5日(6月19日訂正)  
株式会社昭文社ホールディングス

証券コード:9475

2020年5月15日発表の決算短信においてお知らせしましたとおり、新型コロナウイルス感染症拡大による経済の下振れリスク、特に旅行業界に及ぼす影響が予測困難であるため、当社グループは2021年3月期の業績予想を未定とさせていただいております。

業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示させていただく予定です。

# 資料の内容

## 1 2020年3月期 通期 連結決算概要

P4-12

## 2021年3月期 通期 連結業績の見通し

合理的な予測が可能となった時点で速やかに開示いたします

## 2 参考資料

P13-15

【本資料の記載数値・内容について】  
百万円未満は切り捨てております。  
%表示は小数第1位未満を四捨五入しております。

【本資料の内容についてのお問い合わせ先】  
株式会社昭文社ホールディングス 取締役管理本部長 加藤 弘之  
電話 03(3556)8171

# 資料の内容

---

## 1 2020年3月期 通期 連結決算概要

---

2021年3月期 通期 連結業績の見通し

合理的な予測が可能となった時点で速やかに開示いたします

## 2 参考資料

# 2020年3月期 通期 連結決算概要

主に、雑誌・ガイドブックの減収が響き、売上高は8.1%減収したものの、構造改革による外注費圧縮に加え、前期に実施した希望退職応募による人員減から労務費人件費の減少があり、営業・経常利益は改善。前期の減損損失に相当する費用がなく当期利益は大幅に改善。

	2019年3月期 通期実績	2020年3月期 通期実績	増減額	増減率	2020年3月期 (通期予想)	増減額
売上高	8,770	8,057	-712	-8.1%	9,070	-1,012
営業利益 (売上高比、以下同)	-655 -7.5%	-68 -0.9%	587	-	120 1.3%	-188
経常利益	-590 -6.7%	15 0.2%	605	-	210 2.3%	-194
親会社株主に帰属する 当期純利益	-1,815 -20.7%	129 1.6%	1,945	-	360 4.0%	-230
1株当たり当期純利益 (円)	-99.85	7.15	107.00	-	19.80	-15

単位:百万円

※上記予想は2019年9月12日発表

## 2020年3月期 通期 分類別売上高(前期比較)

電子売上は、主にPND(簡易型カーナビゲーション)関連の売上が減少、市販出版物は2・3Qの台風災害、4Qの新型コロナウイルス感染症の影響で、特に雑誌とガイドブックジャンルで減収、新たに海外のマリンアクティビティ施設収入が加算されたが対前期で売上高は8.1%減収。

	2019年3月期通期		2020年3月期通期		増減額	増減率
	実績	構成比	実績	構成比		
電子売上	2,269	25.9%	2,024	25.1%	-245	-10.8%
手数料収入	209	2.4%	285	3.5%	75	36.2%
市販出版物合計	4,992	56.9%	4,478	55.6%	-514	-10.3%
地図	1,500	17.1%	1,493	18.5%	-7	-0.5%
雑誌	2,658	30.3%	2,339	29.0%	-318	-12.0%
ガイドブック	677	7.7%	513	6.4%	-163	-24.2%
実用書	156	1.8%	131	1.6%	-24	-15.9%
特別注文品	622	7.1%	510	6.3%	-111	-18.0%
広告収入	676	7.7%	620	7.7%	-55	-8.3%
施設収入	-	-	138	1.7%	138	-
合計	8,770	100.0%	8,057	100.0%	-712	-8.1%

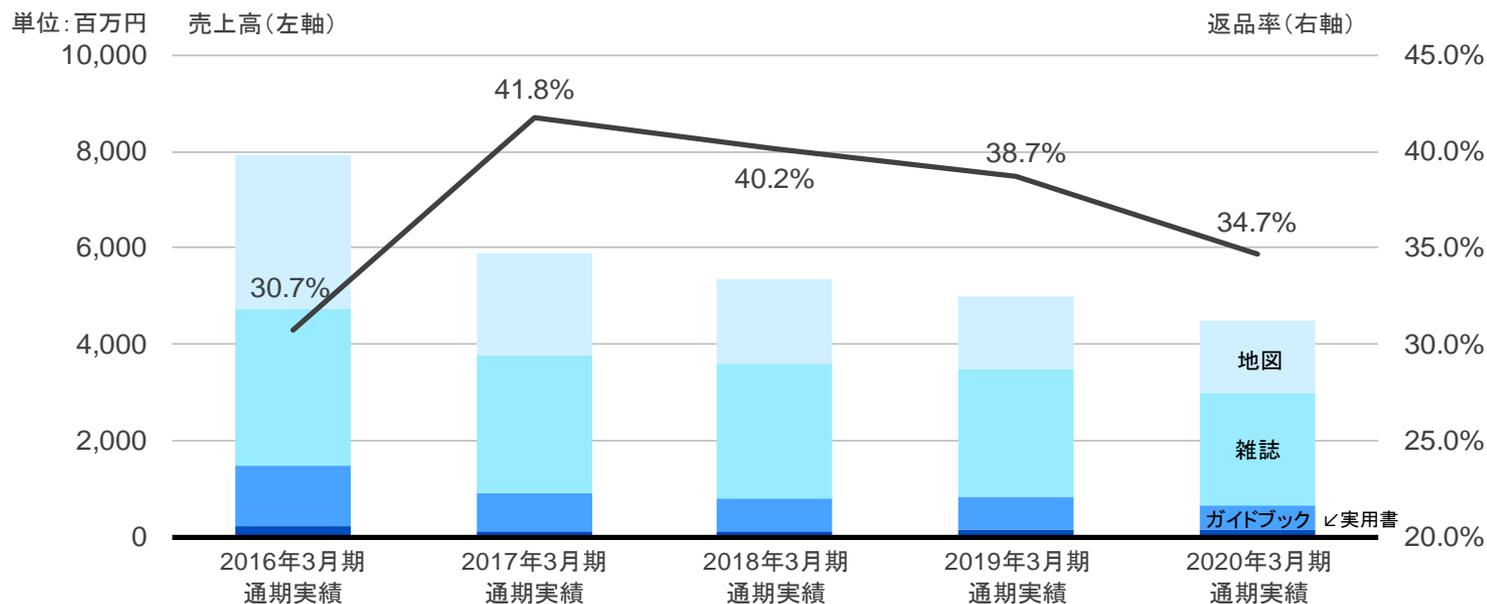
単位:百万円

# 2020年3月期 通期 ハイライト

- PND(簡易型カーナビ)関連等の売上減少により、電子売上は前期に比べ2億45百万円減少。
- 市販出版物は引き続き市場在庫管理を徹底したことにより、返品額が7億73百万円減少したものの、二度の大型台風災害及び期末に襲った新型コロナウイルスに、特に雑誌・ガイドブックジャンルが影響を受け、前期に比べ5億14百万円減少。
- 2019年5月にグアムにおいて現地子会社GUAM OCEAN PARK CORPORATIONが運営するマリンアクティビティ施設『グアムオーシャンパーク』をグランドオープン。
- さらに2019年8月には同社がAPRA DIVE & MARINE SPORTSの事業を譲り受け、11月にSUNNY SIDE UP GUAM INC.を当社が買収しマリンアクティビティを一層拡充。
- 4Qに新型コロナウイルスがパンデミックを引き起こし、世界中の国々が入国制限を実施、国内でも緊急事態宣言が発せられると、それまでの経済活動が急速に縮小し、当社グループの事業も大きな影響を受けることになった。

# 2020年3月期 通期 市販出版物売上高・返品率の推移

在庫抑制施策を継続していることで、3年連続で返品率が改善。

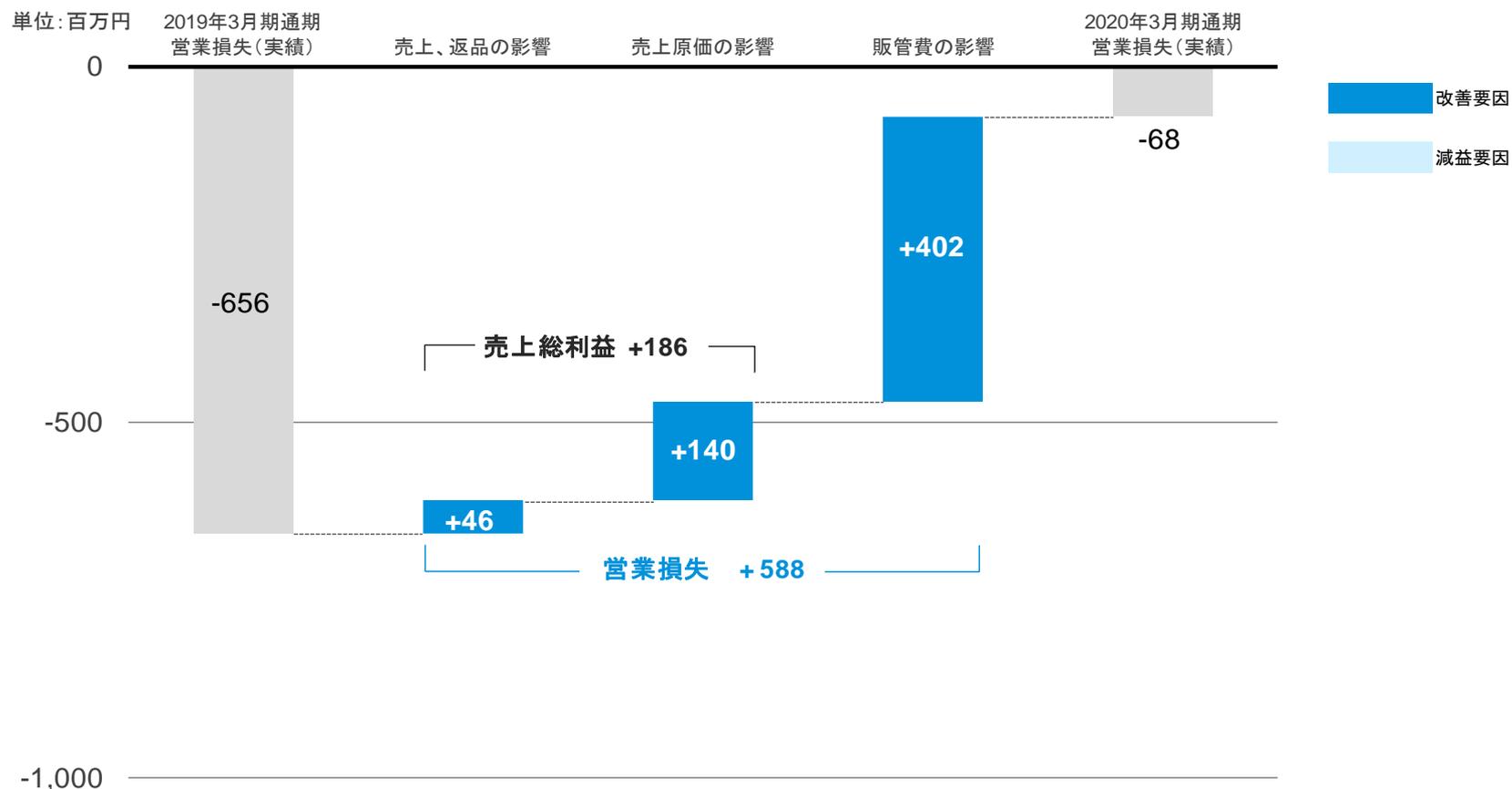


単位：百万円

市販出版物売上高合計	7,950	5,876	5,372	4,992	4,478
地図	3,206	2,086	1,787	1,500	1,493
雑誌	3,281	2,876	2,804	2,658	2,339
ガイドブック	1,246	811	666	677	513
実用書	214	102	113	156	131
市販出版物返品率	30.7%	41.8%	40.2%	38.7%	34.7%

# 2020年3月期 通期 営業損益の増減分析(前期比較)

売上が減少したものの、昨年希望退職に応募した人員の減少に伴い、販管費が大幅に減少し、営業損失は改善。



# 2020年3月期 通期 販管費・設備投資額・償却費の状況

販管費は昨年希望退職に応募した人員の減少に伴い、従業員給与・賞与が大きく減少。

単位:百万円

	2019年3月期 通期実績	2020年3月期 通期実績	増減額	増減率
売上高	8,770	8,057	-712	-8.1%
販管費合計	3,297	2,896	-401	-12.2%
販売促進費	85	93	7	8.8%
広告宣伝費	89	107	18	20.9%
従業員給与・賞与	1,223	970	-252	-20.7%
賞与引当金繰入額	119	111	-8	-7.0%
減価償却費	86	77	-9	-10.5%
研究開発費	14	42	27	185.2%
その他	1,678	1,493	-184	-11.0%
設備投資額合計	232	440	207	89.1%
有形固定資産	45	163	117	258.2%
無形固定資産	187	276	89	47.9%
償却費合計	136	143	6	4.8%
有形固定資産	123	125	1	1.6%
無形固定資産	13	17	4	35.0%

# 2020年3月期 通期 連結貸借対照表

資産では、流動資産において売上高が減少したことに伴い現金及び預金、受取手形及び売掛金が減少。負債では、流動負債において前期に実施した希望退職制度実施に係わる費用支払いで未払費用が大きく減少。

単位:百万円

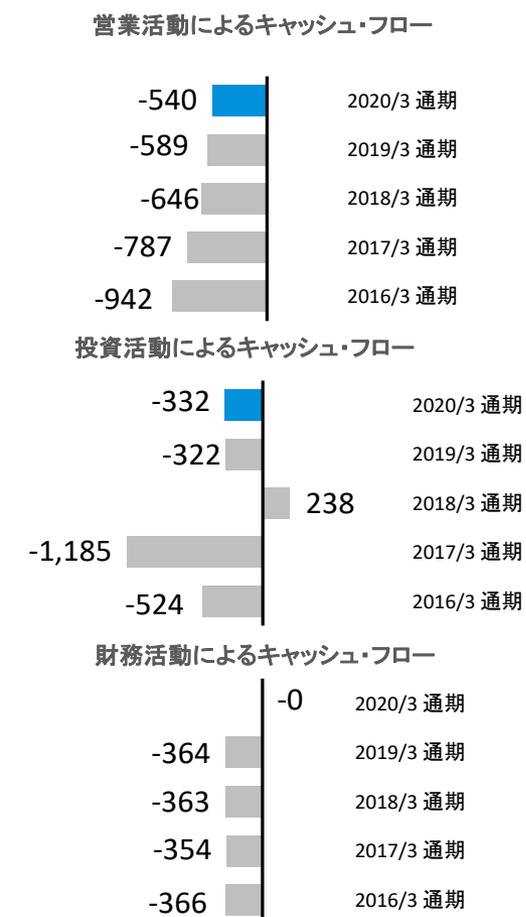
	2019年3月期末		2020年3月期末		増減額	増減主要因
	実績	構成比	実績	構成比		
資産合計	19,695	100.0%	18,817	100.0%	-877	
流動資産	10,547	53.6%	9,736	51.7%	-811	現金及び預金、受取手形及び売掛金、商品及び製品の減少
固定資産	9,147	46.4%	9,081	48.3%	-66	
負債合計	4,408	22.4%	3,605	19.2%	-803	
流動負債	3,622	82.2%	2,882	80.0%	-739	支払手形及び買掛金、未払費用、流動負債その他の減少
固定負債	786	17.8%	722	20.0%	-63	
純資産合計	15,286	77.6%	15,212	80.8%	-73	
株主資本	14,649	95.8%	14,779	97.2%	129	
その他の包括利益 累計額	611	4.0%	433	2.8%	-178	
新株予約権	25	0.2%	-	-	-25	
負債・純資産合計	19,695	100.0%	18,817	100.0%	-877	

# 2020年3月期 通期 連結キャッシュ・フロー計算書

税金等調整前当期純利益計上したものの特別退職金の支払があったことなどにより営業キャッシュ・フローはマイナス。

	2019年 3月期 通期実績	2020年 3月期 通期実績	増減額	増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー	-589	-540	48	
投資活動による キャッシュ・フロー	-322	-332	-9	
財務活動による キャッシュ・フロー	-364	-0	363	配当金の支払額 +362
現金及び 現金同等物に係る 換算差額	-10	-1	8	
現金及び 現金同等物の 増減額(一は減少)	-1,286	-875	411	
現金及び 現金同等物の 期末残高※	5,845	4,970	-875	

キャッシュ・フロー 過去5年間推移 単位:百万円



# 資料の内容

## 1 2020年3月期 通期 連結決算概要

2021年3月期 通期 連結業績の見通し

合理的な予測が可能となった時点で速やかに開示いたします

## 2 参考資料

# 当社グループ概要

当社グループは当社、連結子会社11社、持分法適用関連会社2社および持分法非適用関連会社1社の計15社で構成。(2020年4月1日現在)

当社	社名	株式会社昭文社ホールディングス			
	創業	1960年5月			
	設立	1964年6月			
	社員数	33人(2020年4月1日現在)			
	上場市場	東京証券取引所 市場第一部			
	本社所在地	東京都千代田区麹町三丁目1番地			
	事業内容	グループ全体の経営戦略立案、企業価値向上および不動産事業、物流事業等を展開			
連結子会社	社名	株式会社昭文社	株式会社マップル	株式会社MEGURU	株式会社昭文社クリエイティブ
	事業内容	地図・旅行情報等を基にしたメディアの企画・編集・制作・販売、広告、特注品制作、版權(ブランド)使用許諾	地図・ガイド情報等を基にしたデジタルデータベースの企画・制作・販売・使用許諾及びそれらを活用したサービスの提供事業	旅行業全般に関する事業	当社電子事業であるデータベースの企画・制作
	社名	株式会社マップル・オン	株式会社Kuqulu	GUAM OCEAN PARK COPORATION	SUNNY SIDE UP GUAM INC.
	事業内容	モバイル(携帯・スマートフォン)向けアプリケーションソフトの企画開発・販売及びWeb広告事業	コールセンター事業	現地アクティビティ催行及びリゾート施設の運営	現地アクティビティ催行
	社名	SHOBUNSHA HAWAII CORPORATION	SHOBUNSHA GUAM CORPORATION	SHOBUNSHA SINGAPORE P.TE. LTD.	
	事業内容	現地発着型ツアーの予約事業	現地発着型ツアーの予約事業	現地発着型ツアーの予約事業	